# Japan Endovascular Treatment Conference 2013



**Key Topics** 

BK

Renal

CAS / CEA

SFA / Iliac

Peripheral CTO

AAA / TAA

## 単位申請

- ・日本心血管インターベンション治療学会(CVIT) 専門医認定医資格更新単位:2単位(申請中)
- ・日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線 技師認定機構:1単位
- ・血管診療技師(CVT)資格更新用単位:5単位

- 会期 2013年2月15日金·16日土·17日日
- <sup>会 場</sup> 大阪国際会議場
- 会 長 横 井 良 明 岸和田徳洲会病院 循環器科
- 主催 一般社団法人 Japan Endovascular Treatment Conference (JET)

後 援 日本下肢救済·足病学会 社団法人日本腎臓学会 日本フットケア学会

# 事前参加登録受付中

詳しくはホームページをご覧ください。

http://www.j-et.jp/jet2013/

## ごあいさつ

# Japan Endovascular Treatment Conference 2013 開催にあたって

来る2月15日(金)~17日(日)、JETが法人化後初めての会となるJET2013を、大阪国際会議場にて開催させていただきます。皆様からのご支援・ご協力をいただき、充実したプログラムに仕上がりましたので、ご案内申し上げます。

2日間にわたり、小倉記念病院、関西労災病院、岸和田徳洲会病院、森之宮病院の4施設から多彩なオペレーターによるEVTライブ中継および血管外科ビデオライブを実施いたします。

レクチャーはMeet the Expertに加えて、海外ファカルティの先生を囲むトーク・セッションを新しく企画し、4名の著名な先生方にご講演いただきます。また初めての試みとして、公募演題をAward形式にさせていただきました。125演題と予想を超えるご応募をいただきました。当日会場にてファカルティの先生方による評価を行い、優秀演題には最終日2月17日(日)13:30から、第1会場にて表彰を行います。

下肢血管造影や血管エコー診断等についても、施設間の格差を埋め、標準化を目指すことを目標に、「医師とコメディカルによる教育セミナー」として多くの企画を組み込みました。また行政・企業・医師の各々の立場から提言を行うタウンホールミーティングも継続開催いたします。

新しい広報としてfacebookも公開しています。JETにご興味をもってくださっている方々との双方向の交流 も行っておりますので、是非こちらもご覧いただければと思います。

多数の皆様と会場でお目にかかれますことを心待ちにいたします。

Japan Endovascular Treatment Conference 2013 会長 横井 良明 岸和田徳洲会病院 循環器科

## 理事·監事

#### ●代表理事

横井 良明

岸和田徳洲会病院 循環器科

●理事

井上 直人

仙台厚生病院 循環器内科

大木 隆生

東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科

中村 正人

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

南都 伸介

大阪大学大学院

医学系研究科 先進心血管治療学

横井 宏佳

小倉記念病院 循環器内科

●監事

吉川 公彦

奈良県立医科大学 放射線医学教室

坂井 信幸

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科

# ファカルティリスト

#### International Faculty

#### George L. Adams. M.D.

Rex Hospital

University of North Carolina Chapel Hill Medical School

University of North Carolina Chapel Hill Medical Center, U.S.A.

#### Donghoon Choi, M.D.

Severance Hospital.

Yonsei University Health System, Korea

#### Lawrence A. Garcia, M.D.

Section Interventional Cardiology and Vascular Interventions

Vascular Medicine Interventional Cardiology Fellowship Program

Vascular Medicine Fellowship Program St. Elizabeth's Medical Center Tufts University School of Medicine, U.S.A.

#### William A. Grav. M.D.

Center for Interventional Vascular Therapy Columbia University Medical Center New York-Presbyterian Hospital, U.S.A.

#### Jackie P. Ho. M.D.

National University Hospital, National University of Singapore, Singapore

#### Andrew Holden, M.D.

Interventional Services Auckland City Hospital Auckland University School of Medicine. New Zealand

#### Chung-Ho Hsu. M.D.

China Medical University Hospital, Taiwan

#### Fumiaki Ikeno(池野 文昭), M.D. Cardiovascular Medicine

Stanford University, U.S.A.

Carlos I. Mena. M.D.

Yale New Heaven Hospital, U.S.A.

#### Dierk Scheinert.M.D.

Center for Vascular Medicine. Angiology and Vascular Surgery, Park-Hospital Leipzig.Germany

#### Andrei Schmidt.M.D.

Center for Vascular Medicine. Angiology and Vascular Surgery, Park-Hospital Leipzig, Germany

#### Karl-Ludwig Schulte, M.D.

Vascular Center Berlin / Dept. Internal Medicine

Ev. Hospital Konigin Elisabeth Herzberge St. Gertrauden Hospital and CC11. Charite Humboldt University Berlin, Germany

#### Brvan Yan, M.D.

The Chinese University of Hong Kong, China

#### ●国内ファカルティ

#### 相原英明

小倉記念病院 循環器内科

## 赤松 大二朗

東北大学 移植再建内視鏡外科

#### 浅野 博

公立陶生病院 循環器科

#### 信良

旭川医科大学 血管外科学講座

#### 安藤 弘

春日部中央総合病院 循環器科

#### 飯田

関西労災病院 循環器内科

#### 伊苅 裕二

東海大学医学部 内科学系循環器内科

### 池田 浩治

東北大学病院 臨床試験推進センター 開発推進部門

#### 石蔵 文信

大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻

愛知医科大学 外科学講座 血管外科

#### 伊藤 貞嘉

東北大学大学院 医学系研究科

内科病態学講座 腎・高加圧・内分泌学分野

#### 上野 高史

久留米大学病院 循環器病センター

#### 宇津

滋賀医科大学 腎臓内科・血液浄化部

#### 宇都宮 誠

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

#### 浦澤 一史

時計台記念病院 循環器センター

#### 遠藤 將光

国立病院機構金沢医療センター 心臓血管外科

#### 大浦 紀彦

杏林大学医学部 形成外科

#### 大場 泰洋

春日井市民病院 血管内治療センター

#### 岡田 靖

国立病院機構九州医療センター 脳血管神経内科

#### 緒方信彦

東海大学医学部付属病院 循環器内科

#### 岡村 高雄

岡村病院 心臓血管外科

#### 荻野 秀光

湘南鎌倉総合病院 外科(血管外科)

#### 小田代 敬太

九州大学病院 ハートセンター 第一内科

三重大学大学院医学系研究科 生命医科学専攻 病態制御医学講座 放射線医学教室

#### 加藤 雅明

森之宮病院 心臓血管外科

#### 金岡 祐司

東京慈恵会医科大学 外科学講座 血管外科

#### 苅尾 七臣

自治医科大学 内科学講座循環器内科学部門

#### 川崎 大三

森之宮病院 循環器内科

#### 河原田 修身

国立循環器病研究センター病院 心臓血管内科・血管科

#### 北野 育郎

新須磨病院 創傷治療センター

#### 小浦場 祥夫

北海道大学 大学院医学研究科・医学部 高次診断治療学専攻 機能再牛医学講座 形成外科分野

#### 後藤

倉敷中央病院 心臓病センター 循環器内科

#### 古森 公浩

名古屋大学医学部附属病院 血管外科

#### 金剛寺 謙

聖マリアンナ医科大学病院 循環器内科

#### 阪口 昇二

松原徳洲会病院

大動脈ステントグラフト・血管内治療科

#### 佐藤 友保

土谷総合病院 放射線科

東海大学医学部 循環器内科

#### 島村 和男

おおくまセントラル病院 心臓血管外科

#### 新谷 嘉章

新古賀病院 心臓血管センター 循環器科

#### 末松 延裕

福岡赤十字病院 循環器内科

#### 鈴木 健之

仙台厚牛病院 循環器内科

#### 鈴木 由香

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 医療機器審查第二部

近江八幡市立総合医療センター 循環器内科

#### 曽我 芳光

小倉記念病院 循環器内科

#### 高山 勝年

医真会八尾総合病院

放射線科・脳血管内治療科

## 田﨑淳一

京都大学大学院医学研究科 循環器内科学

#### 半橋 卓也

国立病院機構 九州医療センター 高血圧内科

金沢医科大学病院 心血管カテーテル治療科

#### 寺師 浩人

神戸大学大学院

医学研究科 · 医学部 形成外科

岸和田徳洲会病院 心臓血管外科

#### 中村 茂

京都桂病院 心臓血管センター

#### 西野 雅巴

大阪労災病院 循環器内科

西村 哲也

岡村病院 心臓血管外科

野崎 洋一

北光記念病院 循環器内科

原田 光一郎

国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 血管科

原田 敬

北九州市立八幡病院 循環器科

東浦 涉

沖縄県立中部病院 放射線科

東谷 迪昭

榊原記念病院 循環器内科

平野 敬典

済生会横浜市東部病院 循環器内科

福井 大祐

信州大学医学部附属病院 心臓血管外科

藤田 博

京都第二赤十字病院 循環器内科

方 眞美

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 医療機器審査第一部

**朴澤** 耕治 新東京病院 循環器科

本郷 哲央

大分大学医学部 放射線医学講座

松原 徹夫

三井 信介 製鉄記念八幡病院

血管病センター
三浦・純男

三井記念病院 心臓血管外科

道下一朗

横浜栄共済病院 循環器内科

宮下 裕介

信州大学医学部附属病院 循環器内科 閉塞性動脈硬化症先端治療学講座

宮本明

菊名記念病院

循環器内科兼心臓血管センター

柳 志郎 <sup>生長会府中病院</sup>

山内 靖隆

菊名記念病院 循環器内科

山岡 輝年

松山赤十字病院 血管外科

山家 弘雄

済生会和歌山病院 脳神経外科

山下 武廣

心臓血管センター北海道大野病院 循環器内科

山本 桂三

心臓病センター榊原病院 循環器内科

山本 義人

いわき市立総合磐城共立病院 心血管治療センター

●コメディカルファカルティ

内田 龍大朗

岸和田徳洲会病院

大畑 善治

小倉記念病院 検査技師部 工学課

河村 誠司

岸和田徳洲会病院 臨床工学室

北添 麻穂

橘内 秀雄

菊名記念病院 臨床検査科

木下 博子

岸和田徳洲会病院 看護部

佐藤 理恵

医療法人聖授会 OCAT 予防医療センター

辻 真一朗 京都桂病院

中野 明子

小倉記念病院 検査技師部

中元 靖久

入江病院 臨床検査科

馬場 理江

先端医療センター病院 臨床検査技術科

浜田 佐智子 岡村病院 検査部

林 愛子

姫路赤十字病院 検査技術部

吉田 政富美

岸和田徳洲会病院

臨床検査科 生理機能検査室

山下 奈美子

奈良県立医科大学附属病院 中央内視鏡・超音波部

●実行委員

東森 亮博

岸和田徳洲会病院 循環器科

藤原 昌彦

岸和田徳洲会病院 循環器科

(2013年1月10日現在)

# ホスピタリティルーム・企業展示

#### ●ホスピタリティルーム

企業名	主な展示品	会場	
ボストン・サイエンティフィック ジャパン(株)	ステント、PTAバルーン他	10F	
(株)メディコスヒラタ/Cook Japan(株)	末梢血管用ステント、その他アクセサリー		
㈱カネカメディックス	<ul><li>・PTAバルーンカテーテル (什器による製品展示とパネル)</li><li>・皮膚灌流圧測定器</li><li>・PTAシュミレーター「VIST」</li></ul>	105	
ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)コーディス ジャパン	ステント、止血デバイスなど	12F	
テルモ(株)	New SFAステント "Misago" を中心と した、テルモEVT商品ラインナップの紹介。 EVTシミュレーターも設置		

#### ●企業展示

企業名	主な展示品	<b>△</b> #□
止未石	土体展小印	会場
アボット バスキュラー ジャパン(株)	末梢血管用バルーンカテーテル・ 末梢血管用ガイドワイヤー	
シーマン(株)	造影剤自動注入装置 他	
㈱ジャスト・メディカルコーポレーション	カテーテルシュミレーター	
センチュリーメディカル(株)	TriReme Medical社製 PTAバルーン	
㈱東海メディカルプロダクツ	カテーテル	
日本メドトロニック(株)	Peripheral関連の製品展示	12F
日本ライフライン(株)	Peripheral Guide Wire Wizard PV 1,3	
(株)ネクシス	血流計、ホルタ心電計	
フクダ電子南近畿販売㈱	血圧脈波検査装置 VS-1500ATE	
ボルケーノ・ジャパン(株)	VUS機器・カテーテル	
メディキット(株)	カテーテル・シース	
(株)メディコン	ステント、バルーンなど	

# 参加登録方法

#### 事前登録受付期間

#### 2013年1月31日(木)まで

事前参加登録のお手続きは、事前参加登録費をご入金いただいた時点で完了となります。 2013年1月31日(木)までに、ご入金手続きも完了していただきますようお願いいたします。 ご入金完了確認後、「参加登録証」を事前にご送付させていただきます。

期日までにご入金が確認できない場合は、参加登録費も「当日受付」と同じ金額となります。ご注意ください。

締めきり日以降の受付は、当日会場での受付のみとなります。 育しくお願いいたします。

#### 参加登録費

事前登録(2013年1月31日(木)締切)

医 師	(JET会員)8,000円	(JET非会員) 15,000円	
コメディカル	3,000円		
企 業	15,000円		

#### ●当日登録

医 師	(JET会員)12,000円	(JET非会員)20,000円	
コメディカル	5,000円		
企 業	20,000円		

#### 参加登録費の支払いについて

事前登録受付後に送信される登録確認メールに記載の口座番号にお振り込みをお願いいたします。

#### 応募要領

JET2013ホームページよりお手続きをお願いします。

お問い合わせ先

JET2013運営事務局 事前参加登録担当株式会社エヌ・プラクティス 内

〒541-0046 大阪市中央区平野町1-8-13 平野町八千代ビル7F

E-mail: jet-reg@n-practice.co.jp

TEL: 06-6203-6731 FAX: 06-6203-6730

# JET入会について

本会へ入会をご希望の方は、

JETホームページ「JET2012年度入会のご案内」(http://www.j-et.jp/nyukai/index.html)より、書類をダウンロード、必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

正会員	10,000円
コメディカル会員	1,000円

#### 手続きの流れ

入会届にご記入後、本会事務局宛に FAX(093-967-8688)もしくは郵送してください。



事務局にて内容を確認後、今年度の会費の振込用紙をお送りします。



届いた振込用紙を使い、年会費をお振り込みください。



ご入金確認後、役員会の承認を得た段階で、正式に入会とさせて いただきます。

#### 留意事項

- 1. 手書きでご記入の際は、黒のボールペンを使い、楷書体にてご記入ください。
- 2. 生年月日等の日付は西暦でお願いします。
- 3. 住所や施設名等は略称・通称を用いずに、正式なものをご記入ください。
- 4. 申込用紙の提出だけでは入会ではありません。会費のお支払いが確認でき、理事会の承認を得た 時点で入会となります。
- 5. 用紙を送ったにもかかわらず、振込用紙が届かない場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせください。
- 6. 記載した事項に変更が生じた場合は、直ちに事務局にご連絡ください。
- 7. いただいた情報は、お知らせの送付等、当会業務以外では使用いたしませんので、ご安心ください。

お問い合わせ先

一般社団法人 JET事務局 小倉記念病院 循環器内科内

〒802-8555 福岡県北九州市小倉北区浅野3-2-1 TEL: 093-967-8680 FAX: 093-967-8688

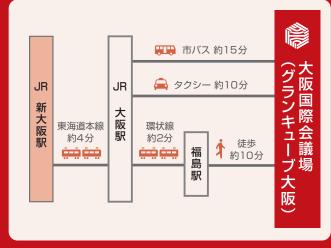
E-mail: secretariat@j-et.jp

# 会場までのアクセス

#### ●空港からのご案内



●新大阪駅からのご案内



- ・新幹線「新大阪」駅より JR東海道本線で「大阪」駅へ
- ・大阪駅より 電車の場合

JR環状線「大阪」駅より「福島」駅下車 徒歩10分 など バスの場合

JR大阪駅前バスターミナルより、大阪市バス「船津橋」 行に乗り、「堂島大橋」下車すぐ(黄色2番のりば・53系統) 「鶴町四丁目」行に乗り、「堂島大橋」下車すぐ

(黄色1番のりば・55系統)

その他のアクセスについては、大阪国際会議場のホームページをご参照ください。

http://www.gco.co.jp/ja/riyo/access.html

## ●お問い合わせ先

#### 一般社団法人 JET事務局

小倉記念病院 循環器内科内 〒802-8555 福岡県北九州市小倉北区浅野3-2-1 E-mail: secretariat@j-et.jp

#### JET2013運営事務局

株式会社エヌ・プラクティス 内 〒541-0046 大阪市中央区平野町1-8-13 平野町八千代ビル7F

TEL: 06-6203-6731 FAX: 06-6203-6730 E-mail: jet-reg@n-practice.co.jp

・関西空港より JR関西空港線(関空快速)・大阪環状線 で「大阪」駅へ 南海電車特急で「なんば」駅へ

地下鉄千日前に乗り換え「阿波座」駅へ 空港バスでJR「大阪」駅へ

・伊丹空港より 大阪モノレールで「蛍池」駅へ、阪急に乗り換え「大阪」駅へ空港バスでJR「大阪 I駅へ

## 2月15日(金)

		2月15日		
第1会場(10F1001-1003)	:15-10:45 EVTライブデモンストレーション1 LIVE  cower limbs, Renal etc.)  [中継施設] 小倉記念病院  ドベレーター: 横井 宏佳、曽我 芳光  中継施設 関西労災病院  ドベレーター: 両村 高雄、川崎 大三、新谷 嘉章、鈴木 健之、山内 靖隆  Mini Lecture  Debate: Debulking device is necessary tool for peripheral artery intervention?  Pro: Atherectomy is the necessary even in Stent Era  Lawrence A. Garcia  Con: Debulking device is not needed for peripheral artery intervention  川崎 大三  0:45-12:15 EVTライブデモンストレーション2  CAS, SCA etc.)  [中継施設] 小倉記念病院  ドベレーター: 飯田 修、沸潭 一史  座長: 伊苅 裕二、坂井 信奉  メンテーター: William A. Gray、岡田 靖、緒方 信彦、高山 勝年、宮下 裕介  flini Lecture  Debate: How do we intervene to Asymptomatic carotid artery stenosis?  Pro: There are indications for CAS William A. Gray  Con: Perfect medical therapy is good enough 岡田 靖	12:30-13:30 ランチョンセミナー 1-1 「PADの血管内治療: Tips and Tricks」 共催: ノバルティス ファーマ (株)	13:45-15:15 EVTライブデモンストレーション 3 (BK, SFA, CLI etc.)  [中継施設] 小倉記念病院 オペレーター: 横井 宏佳、曽我 芳光 「中継施設] 関西労災病院 オペレーター: 飯田 修、沸澤 一史 座長: 寺師 浩人、宮本 明 コメンテーター: Jackie P. Ho、北野 育郎、中村 茂、東谷 遠昭、平野 敬典 Mini Lecture: Wound healing following successful BK intervention (From OLIVE study) 大浦 起彦 「To be announced」 横井 宏佳  15:15-16:45 EVTライブデモンストレーション 4「Asian PAD Symposium」  「中継施設] 小倉記念病院 オペレーター: 横井 宏佳、曽我 芳光 「中継施設] 関西労災病院 オペレーター: 横井 宏佳、曽我 芳光 「中継施設] 関西労災病院 オペレーター: 大田・修、鴻澤一史 座長: Donghoon Choi、井上 直人 コメンテーター: Jackie P. Ho、Bryan Yan、河原田 修身、田崎 淳一、野崎 洋一三井 信介 Mini Lecture: 「To be announced」 Donghoon Choi CLI Intervention: Hong Kong Style Bryan Yan 共催: Cook Medical	17:00-18:30 LIVE LINC@JET2013 -Live from Leipzig- 「Drug Eluting Technology」 <english session=""> オペレーター: Dierk Scheinert Andrej Schmidt 座長: 大木隆生 横井良明 コメンテーター: Donghoon Choi William A. Gray Andrew Holden Bryan Yan 鈴木健之 東森 売博</english>
第2会場(10 F 100	:15-10:45 ③ Creative Clinical Research 1 研究計画①  座長: 宇津 貴、中村正人  定医: 河原田 修身、藤原 昌彦、方 英美、道下一朗  0:45-12:15 ④ General Presentation 1  座長: 井上 直人、吉川 公彦  定医: 中村 茂、原田 敬、平野 敬典、山岡 輝年	12:30-13:30 ランチョンセミナー 1-2 「治療抵抗性高血圧」 共催:塩野義製薬(株)	13:45 - 15:15	17:00-18:30 サテライトシンポジウム 1-1 「EVTにおける診断と治療の 新たな方向性」 共催:セント・ジュード・メディカル(株)
第3会場(10F 1005-1006)		12:30-13:30 ランチョンセミナー 1-3 「動脈硬化性疾患を合併した 糖尿病の外来治療 -薬物療法のポイント-」 共催:武田薬品工業(株)		17:00-18:30 サテライトシンポジウム 1-2 「ペリフェラルのタベ2013」 共催: (株)島津製作所
第4会場(10F1004)	0:00-16:00 Poster Session			
第 5 会場 (12 F	:15-12:15 血管外科ビデオライブデモンストレーション1 「TAAーArch Aneurysmに対するTEVAR」 オペレーター: 加藤 雅明、頓田 央 座長: 大木 隆生、古森 公浩 メンテーター: 石橋 宏之、東浦 渉、三浦 純男 ini Lecture: 「弓部大動脈瘤に対するこれからの血管内治療」 大木 隆生	12:30-13:30 ランチョンセミナー 1-4 「Next Generation of Boston Scientific Peripheral Stent Technology」 共催:ポストン・サイエンティフィック ジャパン(株)	13:45-16:45 血管外科ビデオライブデモンストレーション2 「AAA―EVAR周辺テクニック」  オペレーター: 加藤 雅明、頓田 央 座長: 大場 泰洋、阪口 昇二 コメンテーター: 荻野 秀光、本郷 哲央、山岡 輝年、山本 桂三 Mini Lecture: 「typeIIエンドリークに対するエンボリ」 本郷 哲央	17:00-18:30 サテライトシンポジウム 1-3 「It's time to be aggressive to treat Femoropopliteal artery disease」 共催: ポスシ・サイエンティフィック ジャパン(様)
第6会場(12F1202)		12:30-13:30 ランチョンセミナー 1-5 「New Generation SFA Stents ~ Does design matter in SFA stenting?~」 共催:(株)グッドマン		17:00-18:30 サテライトシンポジウム 1-4 「Know the Differences 「違う」を知る ~Designed for Performance "S.M.A.R.T.® Control" ~(仮)」 共催: ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) コーディス ジャパン

## 2月16日(土)

2月16日(土)				
8:00-9:00 JET2012 症例レビュー 宇都宮 誠 鈴木 健之 曽 我 芳光 第1会 場 (10 F 1 0 0 0 1 1 1 1 0 0 3 3)	9:00-10:30 EVTライブデモンストレーション5 (Lower limbs, Renal etc.) [中継施設] 岸和田徳洲会病院 オペレータ: 横井 良明、東森 売博、藤原 昌彦 「中継施設」素之宮病院 オペレーター: 川崎 大三、中村 正人 座長: 宇津 貴、河原田 修身 コゾラーター: 原田 敬、藤田 博、道下一朗、山下 武廣、山本 桂三 Mini Lecture Debate: How do we intervene atherosclerotic renal artery stenosis?  Pro: Renal Artery Stenting is still the important revascularization technique for renal salvage Con: Medical therapy is good enough for ARAS 宇津 貴  10:30-12:00 EVTライフデモンストレーション6 (下肢動脈(SFA, Iliac) 鎖骨下動脈) 「中継施設」 岸和田徳洲会病院 オペレーター: 横井 良明、東森 売博、藤原 昌彦 「中継施設」 森之宮病院 オペレーター: 横井 良明、東森 売博、藤原 昌彦 「中継施設」 森之宮病院 オペレーター: 川崎 大三、中村 正人 座長: 篠崎 法彦、横井 宏佳 コメンテーター: Chung-Ho Hsu、 Karl-Ludwig Schulte、小田代 敬太、後藤 剛、全 完、野崎 洋一 Mini Lecture: 「Tips and Tricks of SCA stenting」 東森 売博 「New SFA stent from Japan」 Karl-Ludwig Schulte	12:15-13:15 ランチョンセミナー 2-1 「SFA Treatment(仮)」 共催: (株)メディコスヒラタ/ Cook Japan(株)	13:30-15:00 EVTライブデモンストレーション7(CLI) 「中継施設] 岸和田徳州会病院 オペーター: 横井 良明、東森 売博、藤原 昌彦 「中継施設] 森之宮病院 オペーター: 佐藤 友保、末松 延裕、 朴澤 耕治、山内 靖隆 Mini Lecture Debate: Interventional Approach for CLI Pro: Old fashioned EVT is good enough for BK disease 平野 敬典 Con: New technique is a must for BK disease 平野 敬典 高澤一史  15:00-16:30 EVTライブデモンストレーション8 (CTO (SFA, Iliac), etc.) 「中継施設] 岸和田徳洲会病院 オペーター: 横井 良明、東森 売博、藤原 昌彦 「中継施設] 岸和田徳洲会病院 オペーター: 川崎 大三、中村 正人 座長: 飯田 修、松原 徹夫  コメラテター: Carlos I. Mena、安藤 弘、土谷 武嗣、山岡 輝年、山本 義人 Mini Lecture Debate: Which wire is for SFA CTO: 0.035-inch vs 0.014-inch ? Pro: 0.035 inch wire is good enough for SFA CTO 飯田 修 Con: 0.014 inch wire should be used for SFA CTO 実務 弘 年	16:45-18:15 サテライトシンボジウム 2-1 「New SFA Stent "Misago" - Case Presentation-」 共催: テルモ(株)  18:30-20:00 タウンホールミーティング 「本邦に再建権の臨床治療指標 (OPG,PG) 作成を目指して」 座長: 池田井宏佳 演者: William A. Gray 東田 学昭 大浦木田佳 学昭 大浦木田佳 大浦 大浦 大浦 大瀬
第 8:00-9:00 2 モーニングセミナー2-1 「血管性ED」 座長: 井上 直人 演者: 石蔵 文信 形原 温彦 8:00-9:00 モーニングセミナー2-2 下大静脈フィルター」 共催: (株)メディコスヒラタ/ Cook Japan(株)	9:00-10:30 ③ Creative Clinical Research 2 研究計画②  座長: 古森 公浩、南都 伸介  判定医: 伊苅 裕二、池田 浩治、坂井 信幸、曽我 芳光  10:30-12:00 ④ General Presentation 4  座長: 安藤 弘、浦澤一史  判定医: 佐藤 友保、末松 延裕、松原 徹夫、山本 義人  9:00-12:00 医師とコメディカルによる教育セミナー 1  「下肢 (SFA、BK) エコー」  総合司会: 岡村 高雄、山内 靖隆  1.SFA エコー 吉田 政富美	12:15-13:15 ランチョンセミナー 2-2 「Tips&Tricks for Lower Limb Intervention」 共催:アボットバスキュラージャパン(株) 12:15-13:15 ランチョンセミナー 2-3 「炭酸ガス造影の実際」 共催: GEヘルスケア・ジャパン(株)	13:30-15:00 ② General Presentation 5 座長:藤田 博、山下武廣 判定医:大場 泰洋、荻野 秀光、田崎 淳一、東谷 迪昭 15:00-16:30 ② General Presentation 6 座長:三井 信介、宮本 明 判定医: 宇都宮 誠、篠崎 法彦、新谷 嘉章、山本 桂三 13:30-16:30 医師とコメディカルによる教育セミナー 2 「末梢血管診断のすべて一このセミナーで全てが理解できます!ー」 1. 生理機能、ME 座長・ハ田代 敬太、中元 靖久 4) SFAステン・後のドプラー評価 中野 明子	16:45-18:15 サテライトシンボジウム 2-2 「EVTの成績を向上させる ための工夫」 実催:ボルケーノ・ジャパン(株)
(10F 1005-11006) 第4会場(10F 1004)	2.ハンズオン 3.BK エコー 橋内 秀雄 4.ハンズオン ハンズオン講師: 北添 麻穂、橋内 秀雄、佐藤理恵、中野 明子、		1) ABIとTBI 連動負荷PADトレッドミル 原田光一郎 2) 皮膚灌流圧 馬場 理江 3) 酸素ガス分圧測定 2.血管エコー [臨床に活かすコツを伝授します] 座長: 小田代 敬太 吉田 政富美 1) 預動脈 吉田 政富美 2) 腎動脈 林 愛子 3) 腸骨動脈 辻 真一朗	
第5会場(12F 特別会議場)	9:00-12:00 血管外科ビデオライブデモンストレーション3 「DAA - type B 大動脈解離に対するTEVAR」 オペレーター: 加藤 雅明、頓田 央 座長: 金岡 祐司 コメンテーター: 赤松 大二朗、加藤 憲幸、本郷 哲央、三浦 純男 Mini Lecture: 「大動脈解離に対するTEVAR、大動脈解離に対する治療適応」 加藤 雅明	12:15-13:15 ランチョンセミナー 2-4 「PADにおける全身管理の ための薬物治療」 共催: MSD(株)	13:30-16:30 血管外科ビデオライブデモンストレーション4 「TAAA、supra AAA、juxta-renal AAAに対するEVAR」 オペレ-ター: 加藤 雅明、頓田 央 座長: 古森 公浩、阪口 昇二 コメンテーター: 遠藤 將光、全岡 枯司、東浦 渉、福井 大祐 Mini Lecture 「胸腹部大動脈瘤に対するこれからの血管内治療」 全岡 祐司	16:45-18:15 サテライトシンボジウム 2-3 「CLI治療における Endpoint(仮)」 共催:日本メドロニック(株)
第6会場(12F 1202)	「Know the Differences 「違う」を知る ~The Safety of an Extravascular Closure "EXOSEAL®"~(仮)」 共催:ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) コーディスジャバン  14:20-15:00 Talk with D	P. Ho. Chung-Ho Hsu. 本義人  r.Gray <english session=""> atus of CASJ</english>	15:10-15:50 Talk with Dr.Garcia <english session=""> 「Current Status of Atherectomy &amp; iDev Supera Stent」  座長: 井上 直人  演者: Lawrence A. Garcia  バネルス: Bryan Yan、Donghoon Choi、末松 延裕、鈴木 健之、全 完、野崎 洋一  16:00-16:40 Talk with Dr.Holden <english session=""> 「Current status of Renal Artery Stenting」  座長: 山下 武廣  演者: Andrew Holden  バネルス: 浅野 博、河原田 修身、東谷 追昭、藤田 博、宮下 裕介</english></english>	16:45-18:15 サテライトシンボジウム 2-4 「PAD治療戦略 -OMT&EVT」 共催: サノフィ(株) 19:00-21:00 Wire Rendezvous in JET 2013 (第2回日本ワイヤーランデブー 研究会)

# 2月17日(日)

	213111		
第1会場(10F100111003)	9:00-10:30 Meet the Expert 「CLI Part 1」 Current status of CLI treatment -Evidence based treatment 座長: 河原田 修身、宮本 明 演者: 1. Endovascular treatment 宮本 明 2. Distal bypass surgery 東 信良 3. Adjunctive therapy (HBO, LDL apheresis, Cell therapy, etc.) 小浦場 祥夫 4. Multidisciplinary treatment 大浦 紀彦  10:30-12:00 Meet the Expert 「CLI Part 2」 EVT for CLI cases - technical update 座長: 平野 敬典、宮下 裕介 演者: 1. BKのStandard治療について 宮下 裕介 2. Trance- collateral angioplasty 3. Tibial / Peroneal puncture 4. More distal puncture (Plantar artery and digital artery) 5. Meaning of pedal arch reconstruction 飯田 修	12:15-13:15 ランチョンセミナー 3-1 「New SFA Stent "Misago" -国内治験データや海外臨 床試験からの考察-」 <sup>共催: テルモ(株)</sup>	13:30-14:10 表彰式 14:10-15:40 Meet the Expert 「From STOP-IC Study」「From OLIVE Study」 座長: 中村正人、横井宏佳 演者: 飯田 修、大浦紀彦 共催: 大塚製薬(株) 15:40- 閉会挨拶
8:00-9:00 モーニングセミナー 3-1 「炭酸ガス造影の現状と問題 共催:(株)島津製作所 2会 場 (10 F	### Pion	12:15-13:15 ランチョンセミナー 3-2 「カテーテルによる腎交感 神経焼灼術への期待 一高血圧治療は究極の 目標へ〜」 共催:第一三共(株)	
8:00-9:00 モーニングセミナー 3-2 「体表面エコーを用いた BKインターベンション」 産長:関村高端 明 演者:1. BK領域におけるエコードドでUTの限界 ー 医師の立場から 1 0 0 5 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	2. これまでの臨床研究の検査測定項目の実際(各治験の測定ポイントや差異) JETコアラボ作成のSFAエコー症例提示 中野 明子、吉田 政富美 3. 各施設からの症例提示 辻 真一朗 総合討論 B) 腎動脈 1. 腎動脈狭窄症の現状とVERDICTトライアル 藤原 温彦 2. 腎動脈エコー測定の実際 原田 敬 3. 各施設からの症例提示 林 愛子、山下 奈美子 総合討論		
第4 4 4 4 5 6 7 1 0 0 4 0	9:00-10:00 Co-Medical Session1  座長: 新谷 嘉章 大畑 善治  10:00-11:00 Co-Medical Session2  座長: 末松 延裕 橋内 秀雄  11:00-12:00 Co-Medical Session3  座長: 東浦 渉 木下 博子		
第5会場(2F特別会議場)	9:00-12:00 Meet the Expert 「大動脈解離の血管内治療の適応と方法」 座長: 加藤 雅明 演者: 加藤 憲幸 加藤 雅明 全岡 祐司	12:15-13:15 ランチョンセミナー 3-3 「森之宮病院における Excluderの長期成績に ついて」 共催:日本ゴア(株)	13:30-15:30 Meet the Expert 「AAAー周辺テクニック・エンボリ」 座長 : 加藤 雅明 古森 公浩 演者: 大場 泰洋 阪口 昇二 本郷 哲央
9:00-12:00 「脱ガラパゴス!「世界では、こんな末梢血管系デバイスが使用されている!」 - 臨床医からみた、本邦のデバイスギャップ-」 座長: 池野 文昭、中村 正人 Opening Remark: 池野 文昭 第一部: Keynote Lecture: 世界から見た本邦の現状 6(1) デバイスの規念から見る世界の末梢血管インターペンション 池田 浩治 第二部: 臨床からのメッセージ 世界で日常臨床に使用されているが日本で使用できない末梢血管系デバイス 摩長: 池野 文昭 (2) レギュテトリーサイエンスの立場から 池田 浩治 Part 1: Atherectomy かった ジョン 池田 浩治 Part 2: Calcified Lesion Treating Device デバイス説明 本邦でOtalcified Lesion Treating Deviceは、必要か? Panel Discussion レギュラトリーサイエンスの立場から 池田 浩治 Part 2: Calcified Lesion Treating Deviceは、必要か? Panel Discussion レギュラトリーサイエンスの立場から 池田 浩治 Closing Remark: 横井 宏佳  Closing Remark: 横井 宏佳  9:00-12:00 第一本のでは、こんな末梢血管系デバイスが使用されているが。 地野 文昭 体邦でのは、後期から 水田 浩治 アルイスの立場から 池田 浩治 本邦ででのでは、必要か? Panel Discussion レギュラトリーサイエンスの立場から 池田 浩治 Closing Remark: 横井 宏佳		12:15-13:15 ランチョンセミナー 3-4 「"Breakthrough for CTO Treatment Strategy" ~CROSSER CTO Recanalization Catheter~」 共催: (株)メディコン	